

環境配慮の取り組み事例

①ゼロターンモア

ゼロターンモアZD1500シリーズは、北米で展開している乗用ディーゼル芝刈機です。北米では、一般住宅だけでなく、会社・病院・学校にも広い芝生の庭があり、芝の手入れには乗用芝刈機が使われています。

ゼロターンモアは、モアと呼ばれるインプリメント(作業機械)により芝を刈っていきます。モアは刈り刃と刈り刃を囲むモアデッキから構成されており、刈り刃を高速回転させることで芝を吸い上げ立たせて刈り取ります。刈り取られた芝は、開口部から放出し、圃場に均一にまかれます。



ゼロターンモア ZD1500シリーズ

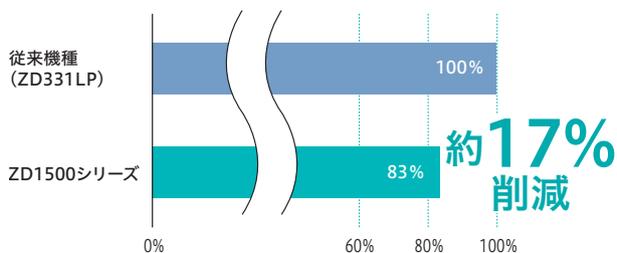


モアの裏側

■独自の刈取り方式による燃料消費量の削減

- ・ゼロターンモアZD1500シリーズは、モアの刈り刃回転数・刈り刃形状、モアデッキ形状などを最適化し、芝の刈り性能と放出性能を一定の水準に保ちながら、動力の負荷を軽減する独自の刈り取り方式「Aerodynamic Cutting System™ (ACS)」を採用しています。
- ・ACSの採用により、作業時の燃料消費量を従来機種に対して約17%削減しています。

作業当たりの燃料消費量比較



■最新の排出ガス規制に適合する排気ガスのクリーン化

- ・ゼロターンモアZD1500シリーズは、北米の最新の排出ガス規制 EPA Tier4 (エンジン出力19kW以上37kW未満)に適合したクボタディーゼルエンジンを搭載しています。